

住宅耐震改修に伴う固定資産税減額申告書

令和 年 月 日

胎内市長様

	住所
	氏名(名称)
申告者 (納税義務者)	電話 ()
	個人番号 ・法人番号

下記家屋について、現行の耐震基準を満たした改修をしたので、別紙「耐震基準適合証明書」及び「耐震改修に要した費用を証する書類」を添えて、固定資産税の減額を申告します。

所	在胎内市	家屋番号	
構	造	木造・非木造()	階建
種類(用途)	住宅	併用住宅	共同住宅
		持家の種類	<input type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション
延床面積	m ²	人の居住の用に供する部分の床面積	m ²
建築年月日 (登記年月日)	年 月 日 (建築・登記)	改修工事完了年月日 (耐震改修工事)	年 月 日
耐震改修に要した費用	円		
改修工事完了後3か月以内に申告書を提出できなかった理由			

※ 添付書類及び記入方法については、裏面に記載してあります。

添付書類

- 耐震改修減額証明書
(建築士、指定確認検査機関又は登録住宅性能評価機関が発行する証明書)
- 耐震改修に要した費用の確認ができる書類 (領収書等)
- 長期優良住宅の認定を受けている場合は、認定証の写し
- 納税義務者の住民票の写し (個人番号または法人番号を記入した際は添付不要です。)

記入方法

1. 申告者 (納税義務者) の欄には、耐震改修住宅等に対する固定資産税の減額の適用を受ける納税義務者の住所・氏名 (名称) ・電話番号・個人番号又は法人番号を記入してください。
2. 家屋の内訳欄には、所在・地番・家屋番号・構造・種類 (用途) ・持家の種類・延床面積・人の居住の用に供する部分の床面積・建築年月日 (登記年月日) ・改修工事完了年月日・耐震改修工事費用をそれぞれ記入してください。

なお、改修工事完了後3月を経過した後に申告書を提出する場合は、理由をご記入ください。

※ 記入例

所	在胎内市△△町□□番地	家屋番号	〇〇-△△																							
構	造	木造 () ・ 非木造 ()	2階建																							
種	類 (用 途)	住宅 併用住宅 共同住宅	持家の種類 <input checked="" type="checkbox"/> 一戸建 <input type="checkbox"/> マンション																							
延	床	面積	115.93㎡	人の居住の用に供する部分の床面積	115.93㎡																					
建	築	年	月	日	改修工事完了年月日	令和元年4月10日																				
(登	記	年	月	日)	平成10年12月20日 (建築・登記)	(耐震改修工事)																				
耐	震	改	修	に	要	した	費	用	550,000円																	
改	修	工	事	完	了	後	3	か	月	以	内	に	申	告	書	を	提	出	で	き	な	か	つ	た	理	由